

青森で生きる未来人財育成事業(高校生地域活動促進事業)第2回対面講座 [中南地区]

令和7年7月19日(土)10:00~12:00 弘前市運動公園陸上競技場 受講者7名

1 内容

【テーマ】「スポーツボランティア」

【講 師】 株式会社ブランデュー弘前 代表取締役 にしざわ ゆうき 西澤 雄貴 氏

【経 歴】

2012年にNPO法人弘前Jスポーツプロジェクトを母体に発足したブランデュー弘前FCにてチームキャプテンとして活動し、2015年に現役引退後、同プロジェクトの副理事長を務めた。

2019年10月、弘前からJリーグを目指して活動しているサッカーチーム「株式会社ブランデュー弘前」を設立し、代表取締役として、サッカーを通じたまちづくりやスポーツ環境の整備、地域課題の解決を目的として活動している。



【講義要旨】

- 株式会社ブランデュー弘前は、スポーツイベントを通して、スポーツの振興や競技の普及、施設環境整備に加え、地域住民の健康づくりや生きがいづくりを目指している。また、試合観戦に加え、飲食ブースの設置など、併せて行うイベントのエンターテインメント性を高めることで、地域の活性化や経済効果の高まりにつなげられるよう、取り組んでいる。
- スポーツが国や地域に与える経済効果は地方都市であるほどメリットが大きく、ホームタウンの知名度向上は地域住民の大きな楽しみとなり、地域の一体感の高まりや誇りの醸成につながる。
- ボランティアスタッフがサポートすることにより、応援に来るサポーターの応援に対するモチベーションが向上し、会場の雰囲気盛り上がりや選手のモチベーション向上にもつながることから、ボランティアスタッフもチームの一員であり、勝敗にも関わる重要な役割を担っている。
- スポーツ大会やスポーツチームの運営、地域イベントなどには多くのボランティアの力が必要であり、活動に積極的に参加することは、地域活性化に向けた取組の一つとなる。

2 受講者の感想

- ・スポーツはするのも楽しいし、見るのも楽しいけれど、その裏には、準備などを頑張ってくれるボランティアの人の支えなどがとても大事だとわかりました。
- ・スポーツに限らず、身近な場所にボランティアを必要としている人たちがいると思うので、自分から情報を集めて、積極的に参加したいと思いました。
- ・小さいことかもしれないけど、実際に自分の行動が人の役に立っているという満足感を感じることができました。また実際に外向いて、ボランティア活動をしたいと思いました。
- ・スポーツビジネスによる経済効果が大きいことがわかり、スポーツビジネスを発展させることで、地域社会が盛んになると感じました。